

流れる面は、
風とひとつになって駆け抜けた。



エアロフォルムのニュートレンドを呈示。空力を追求していくと、答は自然の中にあった。泳ぐ魚の姿にも似たカタチ、それが流面形だ。ホイールフレアとボデーサイド面を一体化した、コークボトルのようなシルエット。スラントノーズには、フルリトラクタブルヘッドランプを。大きなRを持つ、コーナー部とルーフエッジ。平面ラウンドの強いコンパクトな空力ハッチキャビン。そして、フラッシュサーフェスに徹した全身は、どこをとってもスリークだ。

洗練された高性能な走りを生むボデー。高いボデー剛性が、走りの総合性能を高める。骨格構造、形状やリブを効果的にしたアンダーボデーによって、高い剛性と軽量・コンパクト化を実現。また、各部に高張力鋼板を多用し、ボデー強度を確保しつつ軽量化も達成。特にGT-FOURは、大幅にボデーを強化。その他、N.V.H.(ノイズ・バイブレーション)対策にも十分に配慮。高いボデー剛性が、騒音・振動を大幅に遮断。その上、エンジン特性に合わせ、エンジンマウント・ダンパー、フードサイレンサー(2000cc車)、サウンドイッチ制振パネル(SVを除く)等、制振・防音対策は万全。

